

Maxonic[®]

励磁型 3-way SPEAKER SYSTEM

TW1500



ウーハー部・ホーン部・ツイーターともに全て励磁型の3wayシステムです。

DS701 / DS702 の遺伝子を受け継ぎつつ最新・最良の構造を具現化したマクソニックの新型ドライバーDS703を搭載。DS703 はポールピース部の漏洩磁束を極力排除し、磁束のロスを最大限抑えることに成功した新型磁気回路で構成されています。

ウーハーの磁気回路には16vの電圧供給を可能にした仕様のコイルを採用し、よりいっそうパワフルな低域再生を実現、DS702より受け継いだ、ダイアフラムを磁気回路後方に配置する方式によりホーンには最大限のロードをかけ、そして背面開放型エンクロージャーにより至上の音場空間を形成します。

- 型式 : 励磁型 2way Coaxial Speaker
+ 励磁型 Tear Drop Power Tweeter
- 瞬間最大入力 : 150W
- 定格入力 : 30W
- 再生周波数特性 : 25Hz ~ 25000Hz
- 能率 : 106dB
- インピーダンス : 8Ω
- クロスオーバー : 1.0 k Hz / 7.0kHz
- 外形寸法 : 600W × 1120H × 440D (mm)
- 重量 : 110kg
- 付属品 : 専用励磁電源 EX103 × 2台

【後面開放型 エンクロージャー】

エンクロージャー後面を開放型にすることで、各励磁型ユニットの持つ高能率性や良好なトランジェント性能など、ユニット本来の力量と可能性を最大限発揮させることを実現し、それによって形成される音の調和は、空間全てが歌う様な他に比類のない音場の躍動をもたらします。後面開放型の特性はスピーカーに最適と言われる平面バツフルと基本的に同様の特性を持ち、箱形であるため板鳴りがおこらず、ユニット前面と後面の空気圧が等しいため、前面と後面の放射インピーダンスが等価となります。振動板の駆動・制動に負荷を与えず、自由な動きを実現し、微弱な信号への高い感度を実現するのが後面開放型です。

【ベルキャスター】

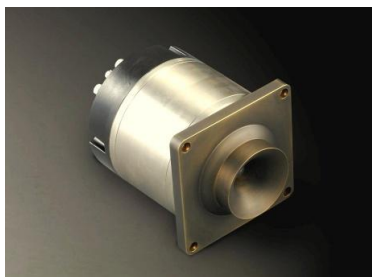
ベル状カバーの内部にキャスターが隠れています。移動・セッティング性を向上するとともに、足首部のボルトを回すことでキャスターが床面から離れ、固定させることでエンクロージャーの機械的振動伝播を防ぎます。

【ディバイディングネットワーク / DN310】

エンクロージャーとともに各ユニットの性能を最大限に生かすためマクソニックが培ってきたノウハウがパーツの細部に至るまで凝縮されています。



DS703



T501



EX103

【WOOFER / DS703】

超軽量コーン紙を採用し電磁気制動力に優れた励磁型WOOFERは、音の立ち上がりに抜群のスピード感とキレの良さを発揮し、中高域Driverに後れを取らない優れた低域再生を可能にします。

【SQUAWKER / DS703】

アルミ鋳物製ホーンコーカー。ジェラルミン製ダイアフラムとThreefoldイコライザーを採用。磁気回路及びダイアフラムをユニット後方に配置し、ホーンロードを長くすることで、音の直進性と音離れの良さを確立し、同軸上に配置されたWOOFERとともに濃密かつ繊細な音場形成を確立します。

【TWEETER / T501】

削出しアルミ製ショートホーンツイーター。ホーン部のイコライザーはアルミ削出し涙滴型イコライザー。ダイアフラム側は砲金製ダイキャストThreefoldイコライザー。フロントパネル及びホーン・イコライザーは表面に古美加工と呼ばれる強制酸化被膜処理を施しています。

【磁気回路】

いずれのユニットもMaxonicの開発した励磁型磁気回路です。DS703はポールピース部からの漏洩磁束を極力防止する新構造を開発。磁力を最大限に活用することが可能になりました。ヨーク・ポールピース等はいずれのパーツも水素 (H₂) 雰囲気中で850°Cのアニーリングを施した鉄削出し品を用い、材質を統一・均一化した単一素材のみで構成されるため、回路内の高透磁率を一定に保ち、刻一刻と変化する音声信号に忠実に感応することが可能です。

【専用励磁電源 / EX103】

励磁型ユニットを駆動させる電源の仕様は非常に重要なファクターです。マクソニックは日本で開発された唯一の半導体SITのダイオード版であるSIDを整流素子に採用。励磁型の持つ優れた制動力を最大限に発揮させます。